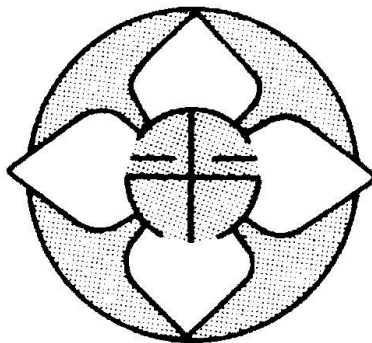


令和8年度

「運営に関する計画」

(案)



大阪市立平野南小学校

令和8年4月

## 1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

令和7年度に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果は、平均正答率では、国語・算数・理科すべてで全国、大阪市の結果を下回っている。国語では、全国とは17.8ポイント、大阪市とは16ポイントの開きが見られる。また、算数では、全国・大阪市とは13ポイントの開きが見られる。さらに、理科では、全国とは18.1ポイント、大阪市とは16ポイントの開きが見られる。特に、平均無回答率について、国語・算数・理科すべてで全国、大阪市の結果より高くなっている。国語では、全国より2.3ポイント、大阪市より2.8ポイントの開きが見られる。また、算数では、全国とは0.5ポイント、大阪市とは0.8ポイントの開きが見られる。さらに、理科では、全国とは1ポイント、大阪市とは0.8ポイントの開きが見られる。平均無回答率の高さが平均正答率を押し下げてしまっている要因の一つであると考えられる。

また、質問紙の結果は、いくつかの質問事項で全国、大阪を上回る結果があった。特に「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。」の項目においては、100%の児童が肯定的な回答をしている。また、国語科や算数科の授業に関する質問事項でも肯定的な回答が多かった。一方で、理科の授業に関する質問事項では、全国、大阪を下回る結果となっており、理科学習に対して苦手意識があることが分かった。また、タブレット端末等のICT機器の活用に関する項目でも、全国、大阪を下回る結果となっており、ICT機器の活用を推進する必要性があることが分かった。

令和7年度に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果は、実技調査における体力合計点は、男子では大阪市平均を上回るものの全国平均を下回った。女子では大阪市・全国平均ともに下回った。種目別では、長座体前屈が男子女子ともに全国平均を上回ったが、握力・反復横とび・50m走・立ち幅とびで男子女子ともに全国・大阪市平均を下回った。

また、質問紙調査の「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目に対し、肯定的に回答する児童の割合は、男子では全国・大阪市平均を上回ったが、女子では全国・大阪市平均を下回った。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子では全国・大阪市平均より少ないが、女子では全国・大阪市平均より多い結果となった。

本校は、休み時間や放課後に外遊びをすることが好きな児童が多く、学級担任を交えたクラス遊びなども盛んに行なわれている。また、体力向上のための持久走や大縄跳びを全校で取り組むことで、冬季の運動量確保に努めている。しかし、校区の特性上公園が少なく、一旦家に帰ると遊べる場所が少なく発達段階に即した運動量を確保しにくい現状がある。質問紙調査の「スクリーンタイム5時間以上」の児童の割合が全国・大阪市平均よりも高いことから放課後の運動量が少ないことが示唆される。今後も放課後の校庭開放をはじめ、遊びや運動ができる機会や場所を提供できるよう努めていきたい。

質問紙調査の「体育の授業は楽しいですか」の項目に対して、肯定的に回答する児童の割合は、男子では全国・大阪市平均を上回ったが、女子では全国・大阪市平均を下回った。今後も体育科の授業改善を行うことで、運動をすることの楽しさや大切さ及び必要性が実感できる指導に繋げていきたい。

## 中期目標

### 【安全・安心な教育の推進】

- ・ 毎年度末の校内調査において、不登校の児童の割合を、毎年、前年度より減少させる。  
【令和7年度：4.35 令和7年度大阪市平均2.00を参考に設定。】
- ・ 令和11年度の小学校学力経年調査・校内調査の「自分には、よいところがありますか。」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を、80%以上にする。  
【令和7年度：71.6% 令和7年度大阪市平均82.0%を参考に設定。】

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・ 令和11年度の全国学力・学習状況調査の平均正答率5割以下の児童を、令和7年度より5ポイント減少させる。  
【令和7年度：35ポイント 令和7年度大阪市平均25ポイントを参考に設定。】
- ・ 令和11年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を65%以上にする。  
【令和7年度：65.2% 令和7年度大阪市平均64.5%を参考に設定。】

### 【学びを支える教育環境の充実】

- ・ 令和11年度の小学校学力経年調査・校内調査の「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、60%以上にする。  
【令和7年度：6年67.7% 5年57.8%、4年38.1%、3年55.7% 令和7年度大阪市平均65.0%を参考に設定。】
- ・ 時間外勤務時間数が年720時間を超える教員を毎年ゼロにする。【令和7年度：1人】
- ・ 令和11年度の小学校学力経年調査・校内調査の「読書は好きですか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、65%以上にする。  
【令和7年度：54.8% 令和7年度大阪市平均70.4%を参考に設定。】

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標

### 【安全・安心な教育の推進】

- ・ 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。  
【令和7年度：4.35 毎年0.59減なら中期目標2.00に到達。】
- ・ 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73.7%以上にする。  
【令和7年度：71.6% 毎年2.1%増なら中期目標80%に到達。】

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・ 小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1.1ポイント減少させる。  
【令和7年度：5年31.1ポイント、4年34.4ポイント、3年49.3ポイント 中期目標の30ポイントを基準に設定。】
- ・ 小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1.7ポイント減少させる。  
【令和7年度：5年28.8ポイント、4年31.7ポイント、3年52.2ポイント 中期目標の30ポイントを基準に設定。】
- ・ 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。  
【令和7年度：70.9% 令和7年度大阪市平均69.2%以上を維持する。】

### 【学びを支える教育環境の充実】

- ・ 小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を45%以上にする。  
【令和7年度：6年67.7%、5年57.8%、4年38.1%、3年55.7% 毎年5%増なら中期目標60%に到達。】
- ・ 時間外勤務時間について、年720時間を超える教員をゼロにする。  
【令和7年度：1人】
- ・ 小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、57.4%以上にする。  
【令和7年度：54.8% 毎年2.6%増なら中期目標65%に到達。】

## 3 本年度の自己評価結果の総括

### 【安全・安心な教育の推進】

・

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

・

### 【学びを支える教育環境の充実】

・

## 大阪市立平野南消防署 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【安全・安心な教育の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。 【令和7年度: 4.35 毎年0.59減なら中期目標2.00に到達。】</li> <li>小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73.7%以上にする。 【令和7年度: 71.6% 毎年2.1%増なら中期目標80%に到達。】</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童が自己肯定感や自己有用感を感じることができる授業を実践する。</li> <li>学級活動やみんな遊びを通して、互いを認め合える集団を育成する。</li> </ul> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活アンケートの「学級や学年の友達と一緒に過ごすことが楽しい」と肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。【令和7年度: 91.3%】</li> </ul>	
<p>取組内容②【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な価値観や文化を持つ子ども同士が互いの違いを認め合い、高め合える多文化共生教育を推進する。</li> </ul> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教職員を対象とした外国人教育の研修を年1回以上行う。</li> <li>外部講師による異文化の体験的な学習に1学年以上で取り組む。</li> </ul>	
<p>取組内容③【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>互いの違いを理解し、認め合う集団の育成に努める。</li> <li>多様な体験活動を実施する。</li> </ul> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活アンケートの「体験活動は好きです」と肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。【令和7年度: 90.8%】</li> </ul>	

## 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

<p><b>【年度目標の達成状況】</b></p>
<p><b>【取組の進捗状況の結果と分析】</b></p>

次年度（今後）への改善点

## 大阪市立平野南小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A:目標を上回って達成した	B:目標どおりに達成した
C:取り組んだが目標を達成できなかった	D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1.1ポイント減少させる。<b>【令和7年度:5年31.1ポイント、4年34.4ポイント、3年49.3ポイント 中期目標の30ポイントを基準に設定。】</b></li> <li>小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1.7ポイント減少させる。<b>【令和7年度:5年28.8ポイント、4年31.7ポイント、3年52.2ポイント 中期目標の30ポイントを基準に設定。】</b></li> <li>小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。<b>【令和7年度:70.9% 令和7年度大阪市平均69.2%以上を維持する。】</b></li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎基本の定着を図るため、朝学習の時間の活用や放課後学習に取り組む。</li> <li>高学年において、教科別指導による学習指導を取り入れる。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モジュール学習に各学年年間35時間以上取り組む。</li> <li>小学校学力経年調査で、昨年度の標準化得点※を上回る。</li> </ul> <p>[※新3年→前年度3年, 4・5・6年→前年度学年]</p> <p><b>【令和7年度:3年94.1ポイント、4年95.4ポイント、5年95.0ポイント、6年94.7ポイント】</b></p>	
<p>取組内容②【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>木曜日の朝学習「DREAMタイム」を活用し、低学年からの英語活動に取り組む。</li> <li>C-NETを活用し、楽しく英語に触れあえるようにする。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。</li> </ul> <p><b>【令和7年度:3年77.1%、4年69.9%、5年67.2%、6年79.0%】</b></p>	

<p>取組内容③【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の体力保持増進のため、体育の学習、体育的行事の充実を図る。</li> <li>・各学年の実態に応じた「学習カード」を作成し、活用を図る。</li> <li>・冬の運動を実施する。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活アンケートにおける「運動やスポーツをすることは好き」と肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。【令和7年度：86.4%】</li> </ul>	
<p>取組内容④【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養だよりを活用し、食の大切さと規則正しい生活習慣について定期的に指導をする。</li> <li>・全教職員で食物アレルギーに対する理解を深め、アレルギー児童の共通理解を図り、食の安全に努める。</li> <li>・給食週間を利用し、自分の食生活について振り返る場をつくる。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年で栄養指導を年1回以上実施する。</li> <li>・学校生活アンケートで「朝ご飯を毎日食べている」に対して、最も肯定的な「はい」と回答する児童の割合を75%以上にする。【令和7年度：77.9%】</li> </ul>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>【年度目標の達成状況】</p>	
<p>【取組の進捗状況の結果と分析】</p>	
<p>次年度（今後）への改善点</p>	

## 大阪市立平野南小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【学びを支える教育環境の充実】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を45%以上にする。 【令和7年度: 6年67.7%、5年57.8%、4年38.1%、3年55.7% 毎年5%増なら中期目標60%に到達。】</li> <li>時間外勤務時間について、年720時間を超える教員をゼロにする。 【令和7年度: 1人】</li> <li>小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、57.4%以上にする。 【令和7年度: 54.8% 毎年2.6%増なら中期目標65%に到達。】</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向6 教育DXの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「こころの天気」の入力やデジタルドリル「navima」などを活用する。</li> </ul> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活アンケートの「ICTを使った勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。【令和7年度: 89.0%】</li> </ul>	
<p>取組内容②【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行事の精選や、会議の効率化を図る。</li> <li>時間外勤務時間を減らしていこうとする意識をもつようにする。</li> </ul> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会議の円滑な進行のために、年度当初に会議の持ち方等を示し、全職員の共通理解を図る。</li> <li>週1回「ゆとりの日」を設定する。</li> </ul>	
<p>取組内容③【基本的な方向8 生涯学習の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>図書時間に読書を楽しむことができるようにする。</li> <li>「絵本広場」を開催する。</li> <li>平野区の取り組みの「ひらちゃん読書ノート」を活用し、読書に対する意欲を高める。</li> </ul> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活アンケートで「本を読むことは楽しい」と肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。【令和7年度: 68.6%】</li> </ul>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
<b>【年度目標の達成状況】</b>
<b>【取組の進捗状況の結果と分析】</b>
次年度（今後）への改善点